



# 土佐市公共施設等総合管理計画の進捗

## 高岡中学校改築？



野村議員

問 平成 29 年策定された整備計画は、今後 10 年以内に学校給食センター、特養 24 床増築工事、市営住宅整備、複合文化施設建設、市庁舎建て替え、高岡中学校改築などであった。

\* 高岡中学校の改築はどうなっているか。

\* 想定していた実質公債費比率の推移？

\* 今後の財政展望を問う。

岡林改革推進課長

市の実質公債費比率は、平成 31 年度 12.7%と上昇が続いている。今後、複合文化施設整備などの地方債償還が本格化し、大型施設整備も続けば、数年後には基金が底をつく。実質公債費比率が 18%を超える可能性も試算できる。地方債残高を抑



ロッカーがなく廊下に…



えるため、繰り上げ償還に努めたい。

板原市長

老朽化している高岡中学校の改築は、財政状況を見極め、財源などを模索したうえで着手できればと考えている。統廃合等審議会の答申を整備の検討に入る。

市長に要望する

子ども達が、安心、安全な環境で学ぶことは市民の強い願い。統廃合の見通しは、高岡中学校改築案が出た時についているべき。スピードアップ！

実質公債費比率が 18%になったら宇佐の保育園等高台移転をふくめ困難となる。そうならないように！

老朽化した高岡中学校の改築を強く求める。



### 【その他の質問】

## 子どもの学習支援事業の進捗について

問 仁淀川堤防強化を愚直に継続質問。国土交通省答弁は「仁淀川堤防は大丈夫」これは重要で市としてチェックはしているか。

ポーリング調査の深さ？堤防の液状化をどう認識？

板原市長

比較的頻度の高い津波は堤防を越えない構造、地震時においても一定の高さを有した形で存在する。これは堤防周辺の液状化を加味したもの。

## 南海トラフ地震と津波、高岡地区の状況把握について 堤防強化？

問 地震と津波、高岡地区の状況把握について問えば、堤防のみではない。液状化？地盤沈下？遡上等々高岡地区の状況はどうなのか問うている。おのずと今までの答弁内容で納得できるものではない。

以下の要望と調査を求める。

\* 河川管理上、仁淀川左岸堤防は強化にできていない、右岸堤防も同レベルに強化を！

\* 地震時、堤防が変形する状況を国はシミュレーションで解析把握していると思う。調査して具体的に示すことを要望する。